


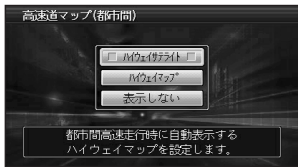






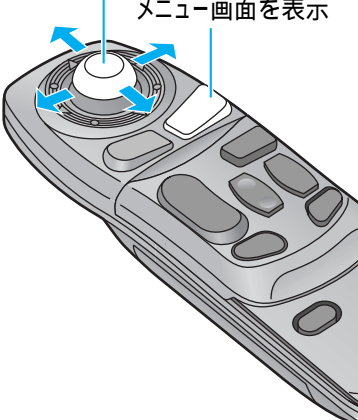
利用に応じた設定に変える

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目			内 容		操 作			
地図表示に関する設定	高速道マップを表示する (準備・基本編：「地図の紹介」)	都市間	<div>1</div> <div></div> <div>メニュー画面 情報・設定 から ナビゲーション設定 を選ぶ</div> <div>2</div> <div></div> <div>地図表示設定 を選ぶ</div> <div>3</div> <div></div> <div>高速道マップ(都市間) を選ぶ</div> <div>4</div> <div></div> <div>「ハイウェイサテライト」 「ハイウェイマップ」 「表示しない」を選ぶ</div>	都市間高速を走行時、 「ハイウェイマップ」か 「ハイウェイサテライトマップ」で表示する。				
		都市内		都市高速を走行時、 「ハイウェイマップ」か 「都市高マップ」で表示する。				
	フロントワイドで表示する	ノースアップ		進行方向の地図を広く表示するか、自車マークを 地図画面の中心に表示する。				
		ヘディングアップ						
	3Dスクロール表示を設定する			3D表示の状態で地図の移動を行う。または2D表示 に戻して地図の移動を行う。				
	縮尺切り替えを設定する			ズームイン/ズームアウトの感覚で画面を拡大/ 縮小する。				
	画面の明るさを調整する	昼モード		画面の明るさを調整する。				
		夜モード						
	地図画面のカラーを変更する	昼モード		画面のカラーの基本色を変更する。				
		夜モード						
走行軌跡を表示する (54 ページ)		自車が走行した軌跡を青い点で表示する。(最長 50 km まで) 「表示しない」を選ぶと、走行軌跡が消去されます。						
抜け道を表示する (36 ページ)		抜け道を表示する。(縮尺： 10 m ～ 400 m) 東京、名古屋、大阪の市街地およびその周辺の観光地のみ。						
ランドマークセレクト (準備・基本編：「地図の見かたと操作を覚えよう」)		ランドマークを、種類ごとに表示する。 (凡例については 149 ページ を参照してください。)						





利用に応じた設定に変える

ルート案内中に設定を変更すると、自動的に再探索を行います。(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目		内 容	操 作	
探索・案内に関する設定	ルートからはずれたときの自動探索を設定する (36ページ)	1  メニュー画面 情報・設定 から ナビゲーション設定 を選ぶ	2 	3 
	細街路探索を設定する (32ページ)	ルートからはずれたとき、自動的にもとのルートに戻るルートを探る。(オートリルート) 通常は「する」に設定してください。	探索案内設定 を選ぶ	4 
	インテリジェントルート探索を設定する (34ページ)	出発地・経由地・目的地周辺の細い道(3.3 m以上5.5 m未満)も含めてルートを探る。	ジョイスティックで選んで、 押して決定	「す る」 「しない」を選ぶ
	横付け探索を設定する (32ページ)	普段よく通る道を自動的に登録し、ルート探索に反映する。	メニュー画面を表示	「す る」 「しない」を選ぶ
	曜日時間規制探索を設定する (32ページ)	経路地・目的地付近の道幅が広い場合(約13 m以上)経路地や目的地の地点の前に到着するようにルートを探る。		「す る」 「しない」を選ぶ
	高速道優先のレベルを設定する	規制時間帯(月/曜日/時間)を考慮して探索するか、これらを考慮せずに常時規制されている状態とみなして探索するかを設定する。		「す る」 「しない」を選ぶ
	ハイウェイ分岐案内を表示する (準備・基本編:「地図の紹介」)	高速道優先で探索するとき、高速道路を優先する割合を設定する。		「高レベル」 「標準」を選ぶ
	ハイウェイ入口案内を表示する (準備・基本編:「地図の紹介」)	3Dハイウェイ分岐案内を表示する。		「表示する」 「表示しない」を選ぶ
	ETC拡大図を表示する (122ページ)	都市高速の入口付近で3Dハイウェイ入口案内を表示する。		「表示する」 「表示しない」を選ぶ
	一般道拡大図を表示する (準備・基本編:「地図の紹介」)	料金所付近でETC拡大図を表示する。 別売のETC車載器を接続している場合は、「表示する」に設定してください。		「表示する」 「表示しない」を選ぶ
		交差点拡大図		「表示する」 「表示しない」を選ぶ
		レーンガイド		「表示する」 「表示しない」を選ぶ





利用に応じた設定に変える

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目		内 容		操 作		
探索・案内に関する設定	方面看板を表示する (☞準備・基本編：「地図の紹介」)	<div>1</div> <div></div> <div>メニュー画面 情報・設定 から ナビゲーション設定 を選ぶ</div>	一般道でのルート案内中、方面看板を表示する。	<div>2</div> <div></div> <div>探索案内設定 を選ぶ</div>	<div>3</div> <div></div> <div>方面看板 を選ぶ</div>	<div>4</div> <div></div> <div>「表示する」 「表示しない」を選ぶ</div>
	レーン看板を表示する (☞準備・基本編：「地図の紹介」)		一般道でのルート案内中、レーン看板を表示する。		レーン看板 を選ぶ	「表示する」 「表示しない」を選ぶ
	ルートガイドを表示する (☞準備・基本編：「地図の紹介」)		一般道でのルート案内中、ルートガイドを表示する。		ルートガイド表示 を選ぶ	「す る」 「しない」を選ぶ
	カーブの音声案内を設定する		ルート案内中に、カーブの音声案内をする。		カーブ案内 を選ぶ	「す る」 「しない」を選ぶ
	分岐点の音声案内を設定する		分岐点までの距離と曲がる方向を音声案内するとき、その交差点名や高速道路の方面名なども案内する。		分岐名称案内 を選ぶ	「す る」 「しない」を選ぶ
	残距離表示を設定する (☞準備・基本編：「走行中の案内について」)		残りの距離と到着予想時刻の表示を「目的地まで」か「経由地まで」にするかを設定する。		残距離表示 を選ぶ	「目的地」 「経由地」を選ぶ
	到着予想時刻の計算方法を設定する (☞準備・基本編：「走行中の案内について」)		到着予想時刻を算出する方法（自動/手動）を選ぶ。手動を選んだ場合、到着予想時刻を算出する際に基準となる平均车速（高速道・一般道）を入力する。		到着予想時刻 を選ぶ	「自 動」 「手 動」を選ぶ
	目的地方向の表示を設定する		現在地画面または地図モード画面で、目的地方向への直線を表示する。		目的地方向直線 を選ぶ	「表示する」 「表示しない」を選ぶ
	ルートスクロールを設定する (☞42ページ)		ルート案内中、ルートに沿って画面をスクロールし、ルートを確認できる。		ルートスクロール を選ぶ	「す る」 「しない」を選ぶ
新旧ルート比較の設定をする (☞38ページ)		DRGS、曜日時間規制探索でルートを変更するとき、変更前と変更後の比較画面を表示する。		新旧ルート比較 を選ぶ	「す る」 「しない」を選ぶ	


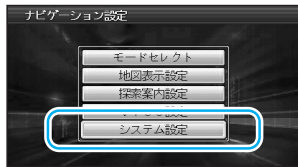



利用に応じた設定に変える

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目		内 容		操 作		
VICSに関する設定	交通情報を利用してルート探索する (34ページ)		1  メニュー画面 情報・設定 から ナビゲーション設定 を選ぶ	2  VICS設定 を選ぶ	3  VICS経路探索 を選ぶ	4  「す る」 「しない」を選ぶ
	文字情報・図形情報を表示する (59ページ)	文字情報	ビーコンで受信した文字情報・図形情報を画面上に自動表示する時間を設定する。 表示時間を過ぎると消去されます。		文字情報 を選ぶ	「表示する(10秒)(図形情報)」 「表示する(15秒)(文字情報)」 「表示する(20秒)」 「表示しない」を選ぶ
	図形情報	図形情報 を選ぶ				
	渋滞情報を表示する (59ページ)		渋滞情報を受信したときに渋滞を示す矢印を地図上にどのタイプで表示させるか設定する。		渋滞情報 を選ぶ	「渋滞・混雑・渋滞なし」 「渋滞・混雑・不明」 「渋滞・混雑」 「表示しない」を選ぶ
	事象・規制マークを表示する (62ページ)		事象・規制マークを地図上に表示する。		事象・規制マーク を選ぶ	「表示する」 「表示しない」を選ぶ
	駐車場マークを表示する (62ページ)		駐車場マークを地図上に表示する。		駐車場マーク を選ぶ	「表示する」 「表示しない」を選ぶ
	VICS情報受信時の案内方法を設定する		案内方法を設定する。 「音 声」 : 「(.....)でVICS情報を受信しました」と音声で案内します。 「ピープ音」 : 「ピッ」の音で案内します。 「案内しない」: 受信時の案内は行いません。		VICS受信案内 を選ぶ	「音 声」 「ピープ音」 「案内しない」を選ぶ
	渋滞状況を自動表示する (40ページ)		VICS音声案内時に、ルート前方の渋滞状況を地図表示する。(VICSオートスケール)		VICSオートスケール を選ぶ	「す る」 「しない」を選ぶ
	FM文字多重放送を自動的に表示する (66ページ)		停車するとFM文字多重放送を自動表示する。(FMインフォメーション)		FMインフォメーション を選ぶ	「自動表示する」 「自動表示しない」を選ぶ
チューナー設定 (60ページ)		受信状態によって放送局を自動的に切り替える。(ネット選局)	チューナー設定 を選ぶ		「す る」 「しない」を選ぶ	


利用に応じた設定に変える

(太字は工場出荷時の設定です。)

設 定 項 目		内 容		操 作	
シ ス テ ム に 関 す る 設 定	ピープ音を設定する	<div><div>1</div><div></div><div>メニュー画面 情報・設定 から ナビゲーション設定 を選ぶ</div></div> <div>操作時に出るピープ音のON (出す)/OFF (出さない) を設定する。</div>	<div><div>2</div><div></div><div>システム設定 を選ぶ</div></div>	<div><div>3</div><div></div><div>ピープ音 を選ぶ</div></div>	<div><div>4</div><div></div><div>「O N」 「OFF」を選ぶ</div></div>
	トークバック音声を設定する	ルート案内・VICS案内以外の音声案内をする / しないを設定する。		トークバック を選ぶ	「す る」 「しない」を選ぶ
	ナビミュートを設定する	音声案内中に、パナソニック製カーオーディオの音声を出さないように設定する。 (ナビミュートコードを接続してください。取付説明書)		ナビミュート を選ぶ	「す る」 「しない」を選ぶ
	オープニング画面を設定する (110ページ)	SDメモリーカードに保存した画像データをオープニング画面として利用する。		オープニング を選ぶ	オープニング画面の画像を設定する
	メニュー画面の背景を設定する (110ページ)	SDメモリーカードに保存した画像データをメニュー画面の背景として利用する。		メニュー背景 を選ぶ	メニュー画面の背景の画像を設定する
	お気に入りジャンルを設定する	検索によく使うジャンルを「お気に入りジャンル」としてまとめて、ジャンル検索や周辺検索のときに役立てる。		お気に入り を選ぶ	「駅」 「ガソリンスタンド」 「駐車場」 「ファーストフード」 「ファミリーレストラン」 「都市銀行」 「コンビニエンスストア」 ジャンルを選ぶ ジャンル一覧表 (154ページ) <div></div> 施設ジャンル名と企業名・小分類を登録できます。

利用に応じた設定に変える

(太字は工場出荷時の設定です。)

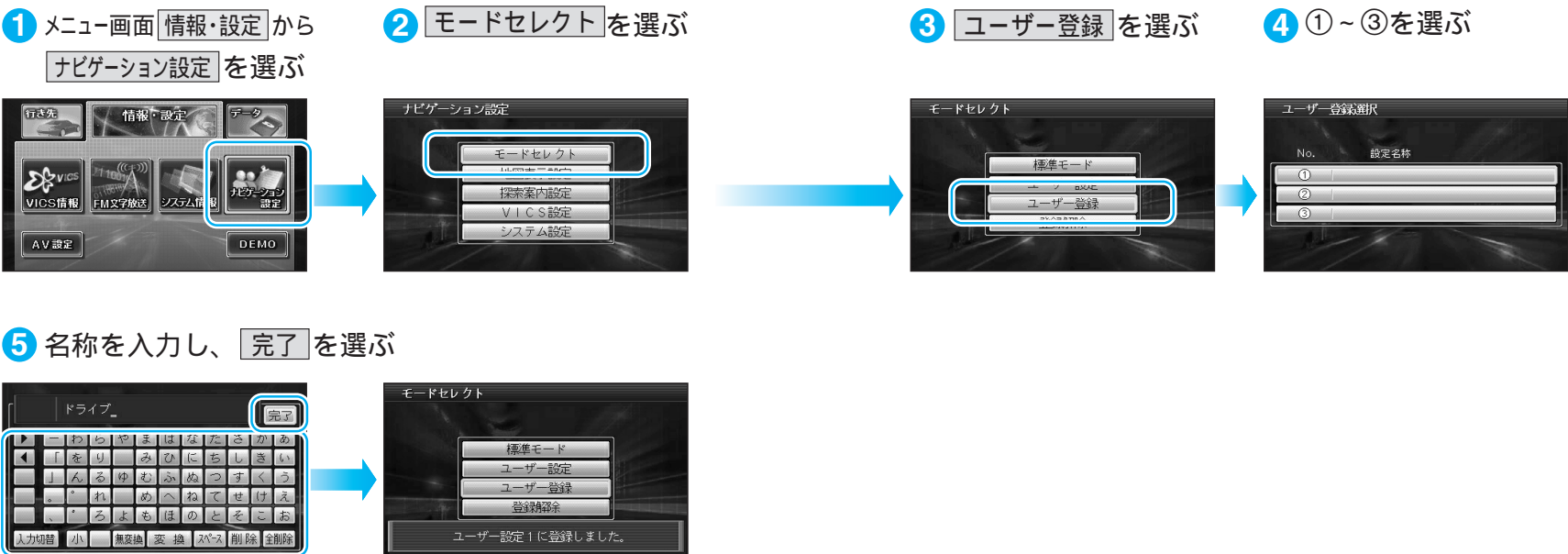
設定項目		内 容	操 作			
システムに関する設定	画面を昼/夜で切り替える	1  メニュー画面 情報・設定 から ナビゲーション設定 を選ぶ	2 	3 	4 	
	マップマッチングを設定する	昼夜画面の切り替え方法を選ぶ。	システム設定 を選ぶ	昼夜切替 を選ぶ	「スモールランプ」 「時 刻」を選ぶ	
	車速補正係数を設定する	マップマッチングを設定する。 通常は「する」に設定してください。 「しない」に設定すると、ルート案内やオートリ ルートなどを行いません。		マップマッチング を選ぶ	「す る」 「しない」を選ぶ	
	ジャイロセンサーを設定する	車速補正係数を、自動または手動に設定する。 通常は、「自動」に設定してください。		車速補正係数 を選ぶ	「自動設定」 「手動設定」を選ぶ 「手動設定」を選んだ場合は、 車速補正係数を入力する	
	車種を設定する (8 ページ)	ジャイロセンサーからの情報を考慮したマップマッ チングをする。 通常は「する」に設定してください。		3Dジャイロ を選ぶ	「す る」 「しない」を選ぶ	
	車高を設定する (8 ページ)	車種の情報をもとに、条件に合った駐車場を検索する。 また、VICS情報と参照し、交通情報作成に役立てる。		車種設定 を選ぶ	車両の種類を選ぶ	
	画面位置を調整する (8 ページ)	車高の情報をもとに、条件に合った駐車場を検索する。 また、VICS情報と参照し、交通情報作成に役立てる。		車高設定 を選ぶ	車高を選ぶ	
	警告表示画面を設定する	画面の位置が気になる場合に調整する。 通常、この操作は必要ありません。		画面位置調整 を選ぶ	画面位置を調整する	
	タッチパネルの位置を調整する (8 ページ)	本機の電源を入れたとき、警告表示画面を表示 する/しないを設定する。 通常は「表示する」のまま、お使いください。		警告表示画面 を選ぶ	「表示する」 「表示しない」を選ぶ	
	本機の内容を購入時(工場出荷時) の状態に戻す	タッチパネルで項目をうまく選べない場合に調整する。 通常、この操作は必要ありません。		タッチパネル調整 を選ぶ	タッチパネルを調整する	
		登録ポイントなどの情報や、設定した内容がすべ て消去される。十分確認のうえ、行ってください。		システムの初期化 を選ぶ	「初期化する」 「前の画面に戻る」を選ぶ	

利用に応じた設定に変える

ナビゲーション 設定を登録する

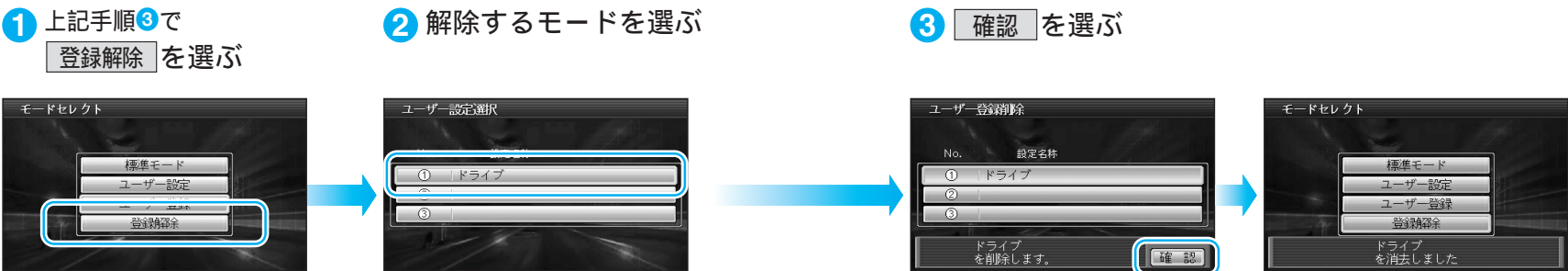
(モードセレクト/ユーザー登録)

お好みの設定(現在の設定)
内容を登録できます。
(最大3件まで)



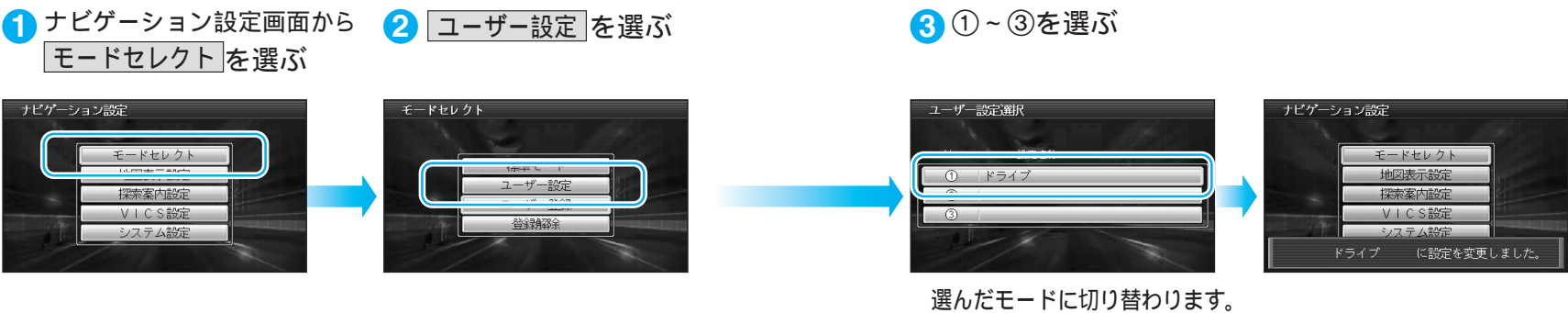
現在の設定内容が登録されます。

ユーザー登録した設定を解除(削除)するには



ユーザー登録した 設定に切り替える

(モードセレクト/ユーザー設定)



選んだモードに切り替わります。

お知らせ

おぼえのために、設定内容を記入してください。(P.82ページ)

お知らせ

手順②で「標準モード」を選ぶと、出荷時の設定に戻ります。ただし、「ランドマークセレクト」および「システム設定」の全項目は、前の設定値のままになります。

利用に応じた設定に変える

ユーザー設定一覧表

ユーザー設定		標準モード	①	②	③	ページ	ユーザー設定		標準モード	①	②	③	ページ	
地図表示設定	高速道マップ(都市間)	ハイウェイサテライト				68	VIC S 設定	VICS経路探索	す　　る				74	
	高速道マップ(都市内)	都市高マップ						文字情報	表示する(15秒)					
	フロントワイド(ノースアップ)	センター						図形情報	表示する(10秒)					
	フロントワイド(ヘディングアップ)	フロントワイド						渋滞情報	渋滞・混雑・不明					
	スクロールモード	3　D						事象・規制マーク	表示する					
	縮尺切替	リニア						駐車場マーク	表示する					
	明るさ調整(昼)	中　間						VICS受信案内	ビーブ音					
	明るさ調整(夜)	中　間						VICSオートスケール	しない					
	カラー選択(昼)	クリア						FMインフォメーション	自動表示する					
	カラー選択(夜)	ディマー						チューナー設定　ネット選局	す　　る					
	走行軌跡	表示する												
	抜け道	表示する												
	ランドマークセレクト	(前の設定値のまま)												
	探索・案内設定	オートリルート	す　　る						70	シ ス テ ム 設定	ビーブ音	(前の設定値のまま)		
細街路探索		す　　る				トークバック	(前の設定値のまま)							
インテリジェントルート		す　　る				ナビミュート	(前の設定値のまま)							
横付け探索		す　　る				オープニング	(前の設定値のまま)							
曜日時間規制		す　　る				メニュー背景	(前の設定値のまま)							
高速道路優先設定		標　準				お気に入り	(前の設定値のまま)							
ハイウェイ分岐案内		表示する				昼夜切替	(前の設定値のまま)						78	
ハイウェイ入口案内		表示する				マップマッチング	(前の設定値のまま)							
ETC拡大図		表示しない				車速補正係数	(前の設定値のまま)							
交差点拡大図		表示する				3Dジャイロ	(前の設定値のまま)							
レーンガイド		表示する				車種設定	(前の設定値のまま)							
方面看板		表示する				車高設定	(前の設定値のまま)							
レーン看板		表示する				画面位置調整	(前の設定値のまま)							
ルートガイド表示		しない				警告表示画面	(前の設定値のまま)							
カーブ案内		す　　る				タッチパネル調整	(前の設定値のまま)							
分岐名称案内		す　　る				システムの初期化	－　－　－							
残距離表示		経由地												
到着予想時刻		自　動												
目的地方向直線		表示しない												
ルートスクロール		しない												
新旧ルート比較		す　　る												

テレビを見る

テレビ画面に切り替える

1 POWER MODE を押す



押すごとに、モード（画面）が切り替わります。

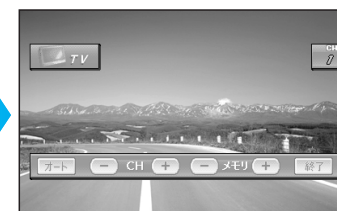
ナビ画面→テレビ画面→VTR画面 1
↑ カメラ画面 2

2 チャンネルを記憶させる



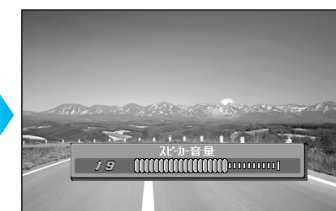
下記参照

3 チャンネルを選ぶ



下記参照

4 音量を調整する



VOLUME
音が小さくなる 音が大きくなる

お知らせ

- テレビの音声はモノラルです。
- 1 ビデオ入力が「する」に設定されている場合のみ（※100ページ）
 - 2 カメラ入力が「する」に設定されている場合のみ（※100ページ）
 - 2 CN-DV250Dの場合、接続方法により、カメラ画面に切り替えてもカメラの画像が表示されず、シフトレバーを「リバーズ(R)」に入れたときのみ表示される場合があります。

チャンネルを選ぶ

チャンネルを記憶させて選ぶ（オートメモリー）

1 画面の一部をタッチして、メニューを表示させる



2 オート を 2秒以上タッチする



チャンネルをひとつずつ選ぶ（手動選局）

1 画面の一部をタッチして、メニューを表示させる

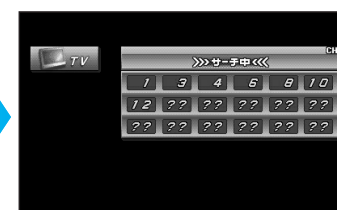


2 1チャンネルずつ切り替える



1秒以上タッチすると、選局を始め、受信すると止まります。（シーク選局）

受信できるチャンネルを自動的に探して記憶します。（最大18局）



3 記憶されたチャンネルを選ぶ



受信できるチャンネルに切り替わります。1秒以上タッチすると、もう一度チャンネルを記憶しなおします。

お知らせ

- 記憶されたチャンネルは、操作するたびに更新されます。
- 電波状況により、映らない（画質が悪い）チャンネルが記憶されることもあります。
- 受信できるチャンネルが見つからないときは、1周してもとのチャンネルに戻ります。
- 10キーでチャンネル番号を入力して選ぶこともできます。

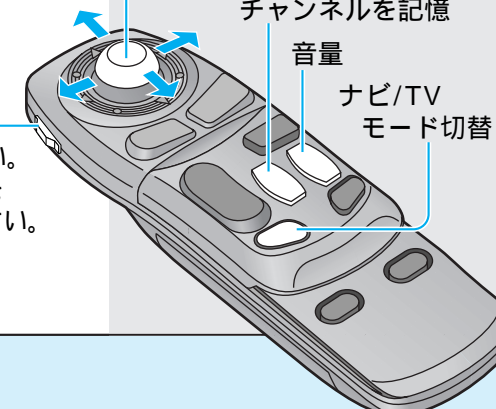
リモコン操作の場合

ジョイスティック
左右：手動選局/シーク選局
上下：オートメモリー

オートメモリー
1秒以上押すと、チャンネルを記憶

音量
ナビ/TV
モード切替

操作切替スイッチ
通常は「NAVI」側でお使いください。
SD覚えてルート中にテレビの操作をするときは「AV」側でお使いください。



走行中は、テレビの映像は表示されません。

安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご覧ください。（2台目のモニターには映像が表示されます。）

右は、走行中の画面例です。



ディスクを再生する

ディスクの出し入れは、必ず停車中に行ってください。

再生できるディスクについて

ディスク	マーク（ロゴ）	ディスクの大きさ	映像方式	音声方式	リージョン番号
DVDビデオ (DVD)		12 cm	NTSC	LPCM MPEG1/MPEG2 Dolby Digital	2 ALL
ビデオCD (VCD)				LPCM (CD-DA) MPEG1	
CD (CD-R/CD-RW含む)				LPCM (CD-DA) MP3	

WMA、MP3 PRO、MP3iには対応していません。

お願い

8 cmディスクは再生できません。（シングルアダプターも使用できません）
無理に挿入しないでください。故障の原因になります。
CD-R/RWについては、「CD-R/RWディスクのご使用について」をお読みください。
（※134ページ）
MP3は、CD-R/RWに書き込んだもののみ再生できます。「MP3ファイルについて」を
お読みください。（※152ページ）
DVDビデオ/ビデオCDは、ディスク側の制約により本書の操作説明どおりに動作しない
場合があります。ディスクのジャケットなどをお読みください。

お知らせ

DVDのカラオケ機能には対応しておりません。
CD TEXTには対応しておりません。
CD-R/RWは、使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって
正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。

再生できないディスク

リージョン番号が「2」「ALL」以外のDVDビデオ
8 cmディスク NTSC以外の方式（PAL、SECAM方式など）で記録されたDVDビデオ
DVDオーディオ DVD-ROM DVD-RAM DVD-R DVD+R
DVD-RW DVD+RW dts DVD CD-ROM（MP3を除く）
dts CD CD-R（MP3、CD-DAを除く） CD-RW（MP3、CD-DAを除く）
CD-G VSD CVD CDV SVCD
SACD Divx Videoディスク CD-EXTRA
フォトCD（再生すると、ディスクの内容が壊れる恐れがあります）
など
ファーストセッションが音楽データ（CD-DA）の場合は、再生できます。

DVDに記載されているマークについて

リージョン番号

発売地域ごとにディスクとプレーヤーに割りあてられた番号。ディスクとプレーヤーのリージョン番号が一致しないと再生できません。
本機のリージョン番号は、「2」です。
ディスクに「2」（2を含むもの）または「ALL」が表示されているディスクが再生できます。

字幕言語数 音声言語数 アングル数

画面サイズ（横：縦の比）

4：3の標準サイズ
レターボックス
16：9のワイドサイズ
モニターの画面サイズが標準（4：3）のときは、レターボックスで再生されます。

モニターの画面サイズが標準（4：3）のときは、パン＆スキャンで再生されます。

モニターに映し出される映像のサイズは、画面比率の設定（※98ページ）とディスク側の画面サイズによって異なります。

本機にディスクを入れると...

準備 安全な場所に停車して、地図ディスクを取り出してください。
取り出した地図ディスクは、ケースに入れて保管してください。

ディスク(DVDビデオ/CDなど)を入れる

自動的に再生が始まります。

お願い
「ディスク・SDメモリーカードの取り扱い」をよくお読みください。（※134ページ）
特殊形状のディスクやディスクアクセサリは使用しない。
シール・ラベル・テープなどを貼り付けたディスク（特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RW）は使用しない。

ディスクを再生する
DVD / CD

ディスクを再生する

DVD/VCD

走行中は、DVDビデオ/ビデオCDの映像を見ることができません。
安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご覧ください。

DVDビデオ/ビデオCDの 基本再生

DVD VCD

DVDビデオ/ビデオCD再生中に、
画面にタッチする



タッチキーが表示されます。



タッチキーを消去

タイトルメニューを表示 (90ページ)

DVDメニューを表示 (90ページ)

すべてのタッチキーを表示



DVDメニュー/タイトルメニューの項目を
選択・決定する (90ページ)

タッチキーの表示位置を切り替える (91ページ)

音声言語/字幕言語/アングルを切り替える (90ページ)

頭出しする

◀◀ ▶▶ にタッチする

DVDビデオ再生中は、タイトルをまたいで
頭出しできない場合があります。

一時停止する

再生中、▶|| にタッチする

通常の再生に戻すには
再度 ▶|| にタッチする。

再生を止める

■ にタッチする

止めたところから再生するには
(続き再生機能)

▶|| にタッチする。

ディスクの先頭から再生するには

①再度 ■ にタッチする。

② ▶|| にタッチする。

早戻し/早送りする

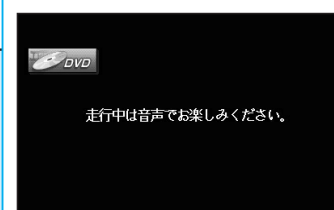
◀◀ ▶▶ にタッチする

押すたびに、速さが切り替わります。
2倍速 10倍速

通常の再生に戻すには

▶|| にタッチする。

走行中は、DVD/VCDの映像は表示されません。
安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いて
ご覧ください。
(2台目のモニターには映像が表示されます。)
下は、走行中の画面例です。



リモコン操作の場合

◀◀ ▶▶

頭出し

オートメモリー(+/-)
早送り/早戻し

▶||

再生/一時停止

■
停止

操作切替スイッチ
通常は「NAVI」側でお使いください。
SD覚えてルート中にDVD/VCDの操作を
するときは「AV」側でお使いください。

お知らせ

フォーマットが識別される少しの間、音声・映像がとぎれることがあります。
別売のデジタルサラウンドプロセッサCY-AC300Dを接続したときは、ディスク挿入後または
DVDに切り替えたあとに、フォーマットが識別される少しの間、音がとぎれることがあります。
ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりに動作しないものがあります。(モニターに
「Q」が表示されます。) 詳しくは、ディスクのジャケットなどをお読みください。

ディスクを再生する

DVD/VCD

音声言語/ 字幕言語/ アングルを 切り替える

DVD

音声言語を選ぶには

タッチキーから、**音声** を選ぶ



選ぶごとに、音声言語が切り替わります。

字幕言語を選ぶには

タッチキーから、**字幕** を選ぶ



選ぶごとに、字幕言語が切り替わります。

アングルを選ぶには

タッチキーから、**アングル** を選ぶ



選ぶごとに、アングルが切り替わります。

お知らせ

字幕は、表示されるまで時間がかかる場合があります。
DVDメニュー（下記）やDVD設定（102ページ）からでないと切り替えられない場合があります。
電源を入れたときやディスクを入れ替えたときの音声言語や字幕言語は、DVD設定が優先されます。
音声言語/字幕言語/アングルの数は、ディスクによって異なります。詳しくは、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

DVDメニューを使う

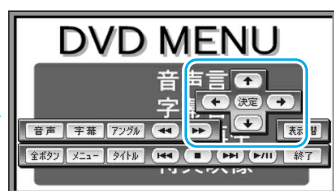
DVD

- 1 タッチキーから、**メニュー** を選ぶ



DVDメニューが表示されます。

- 2 カーソルキーで項目を選び、**決定** を選ぶ



選んだ項目に切り替わります。

- 項目が選びにくいときは
表示切替 を選ぶ



タッチキーの位置が切り替わります。

お知らせ

DVDメニューは、ディスクによって異なります。詳しくは、ディスクの取扱説明書をご覧ください。
メニュー画面から、**DVDメニュー** を選んでも、DVDメニューが表示されます。（98ページ）

タイトルメニューを使う

DVD

- 1 タッチキーから、**タイトル** を選ぶ



タイトルメニューが表示されます。

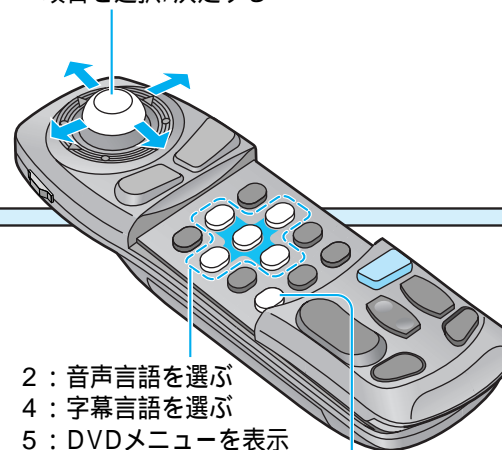
- 2 カーソルキーで項目を選び、**決定** を選ぶ



選んだ項目に切り替わります。

リモコン操作の場合

ジョイスティック/決定
項目を選択/決定する



- 2 : 音声言語を選ぶ
- 4 : 字幕言語を選ぶ
- 5 : DVDメニューを表示
- 6 : アングルを選ぶ
- 8 : タイトルメニューを表示

検索
ダイレクト選択

お知らせ

タイトルメニューは、ディスクによって異なります。詳しくは、ディスクの取扱説明書をご覧ください。
メニュー画面から、**DVDタイトル** を選んでも、タイトルメニューが表示されます。（98ページ）

リモコン操作のみ タイトル/チャプターを 番号で選び 再生する (ダイレクト選択)

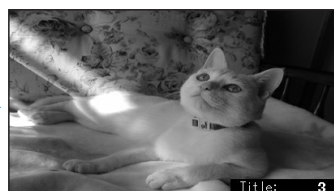
DVD

- 1 **検索** を押す
タイトル/チャプター
設定



押すごとに切り替わります。
タイトル チャプター
Title Chapter

- 2 10キーでタイトル/
チャプター番号を選ぶ



選んだタイトル/チャプター
が再生されます。

ディスクを再生する

DVD/VCD

ビデオCDの ステレオ/モノラル を切り替える

VCD

タッチキーから、**決定** を選ぶ



選ぶごとに、音声切り替わります。
Stereo (ステレオ) L ch (左チャンネル) R ch (右チャンネル)

Stereo : ステレオで再生されます。

L ch : 左チャンネルの音声、左右両方のスピーカーから出力されます。(モノラル)

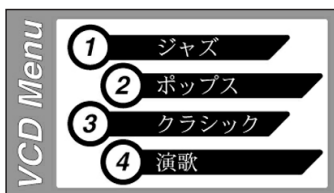
R ch : 右チャンネルの音声、左右両方のスピーカーから出力されます。(モノラル)

リモコン操作のみ

VCDメニューを使う

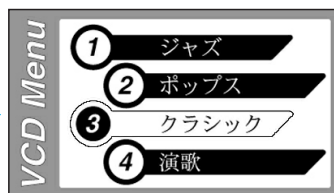
VCD

① **戻る** を押す



VCDメニューが表示されます。

② 10キーで項目を選ぶ



選んだ項目に切り替わります。

通常の再生に戻すには

二画面 を押す。

二画面
▶/||

お知らせ

VCDメニューは、ディスクによって異なります。
詳しくは、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

リモコン操作のみ

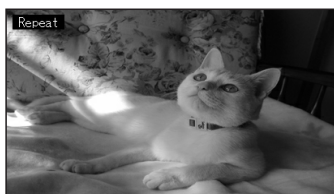
繰り返し再生する

(リピート)

DVD

0 を押す

◀リピート



再生中のチャプター/トラックが繰り返し再生されます。

通常の再生に戻すには

再度 **0** を押す。

◀リピート

リモコン操作のみ

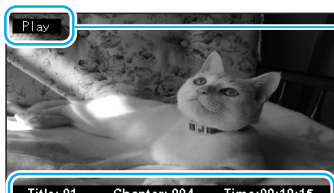
動作状態を 表示する

DVD

VCD

ビュー を押す

再度押すと、消去されます。

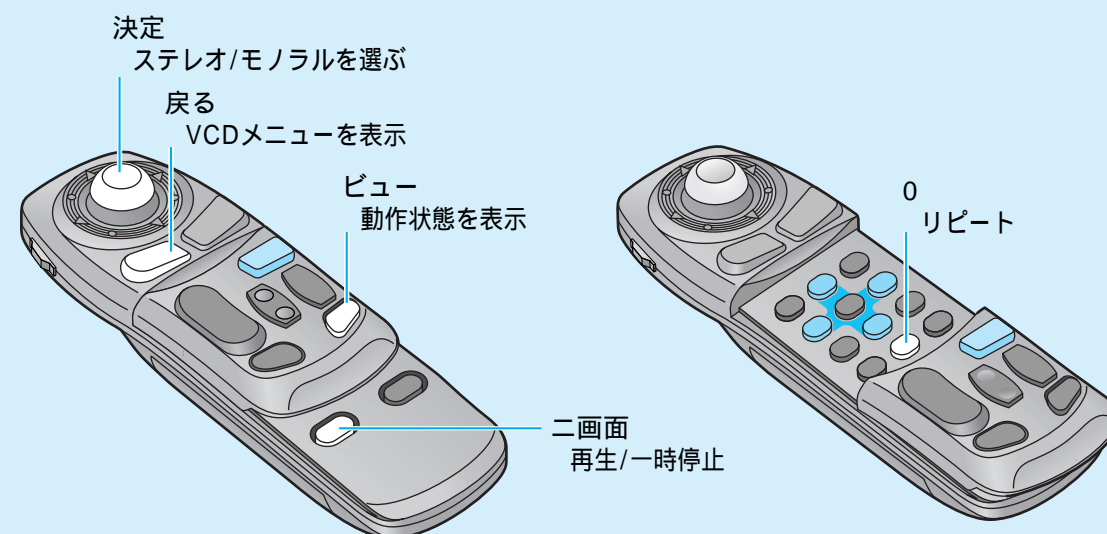


現在の動作状態を表示
例 : Play (再生中)
Pause (一時停止中)
FF x 2 (2倍速で早送り)

Title: 01 Chapter: 004 Time: 00:10:15

タイトル番号/チャプター番号/再生経過時間を表示

リモコン操作の場合



ディスクを再生する

音楽CD/MP3

音楽CD/MP3の 基本再生

CD MP3

再生中の曲 動作状態 再生経過時間



曲を探す(スキャン)(96ページ)
順不同に聞く(ランダム)(96ページ)
繰り返し聞く(リピート)(96ページ)

頭出しする

◀◀ ▶▶ にタッチする

早送りする

▶▶ にタッチする

約5倍速で早送りされます。
早戻しはできません。

通常の再生に戻すには

▶▶ にタッチする。

一時停止する

再生中、▶|| にタッチする

通常の再生に戻すには

再度 ▶|| にタッチする。

曲を選んで 再生する

CD MP3

リストから
再生したい曲を選ぶ



選んだ曲の再生が始まります。

MP3ファイル再生中は

◀ を押すと、上の階層が表示されます。

フォルダを選ぶと、フォルダ内のMP3ファイルが表示されます。

詳細情報(ID3 Tag)を 表示する

MP3

リモコン操作のみ

MP3再生中に

ビュー を押す



ID3 Tagの情報を表示

- ・曲名
- ・アーティスト名
- ・アルバム名

再生中の曲の詳細情報が表示されます。

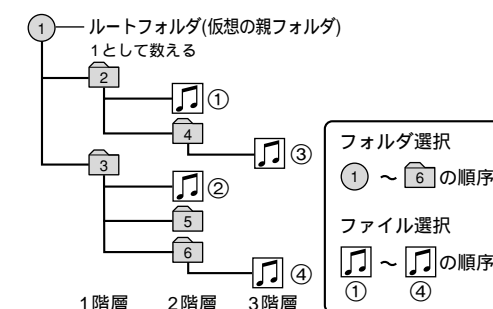
MP3ファイルの再生について

本機では、フォルダの中にMP3ファイルがなくても、一つのフォルダとして数えます。選択した場合には、再生順で一番近いフォルダを検索して再生します。ライティングソフトがフォルダやファイルの位置を並べ替えることがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。

再生の順序は、同一のCDでも、使用する機器(プレーヤー)によって異なる場合があります。

使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。

階層と再生順序のイメージ(例)



リモコン操作の場合

ジョイスティック/決定
リストから曲を選ぶ

◀▶ 頭出し

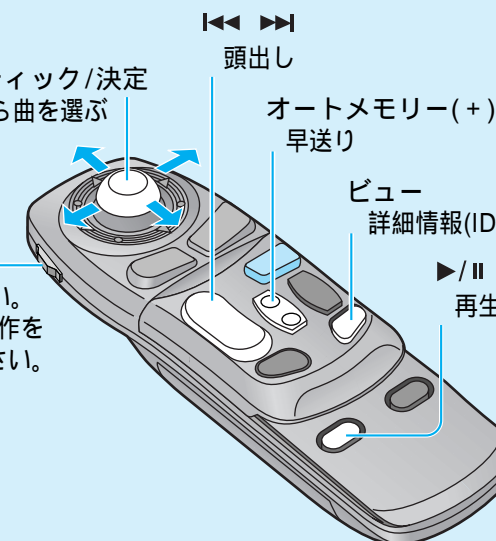
オートメモリー(+) 早送り

ビュー 詳細情報(ID3 Tag)を表示する

▶|| 再生/一時停止

操作切替スイッチ

通常は「NAVI」側でお使いください。
SD覚えてルート中にCD/MP3の操作をするときは「AV」側でお使いください。



ディスクを再生する

音楽CD/MP3

繰り返し聞く

(リピート)

CD MP3

REPEAT を選ぶ



選ぶごとに切り替わります。

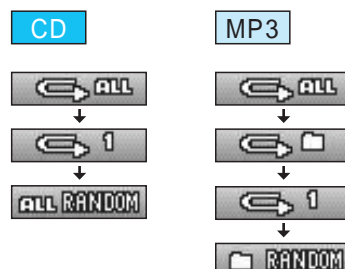
- CD
- ALL : 全曲を繰り返し再生する。
 - ↓
 - 1 : 再生中の曲を繰り返し再生する。
- MP3
- ALL : 全曲を繰り返し再生する。
 - ↓
 - [Folder] : 再生中のフォルダ内の曲を繰り返し再生する。
 - ↓
 - 1 : 再生中の曲を繰り返し再生する。

リモコン操作の場合

0 を押す

リピート

押すごとに切り替わります。

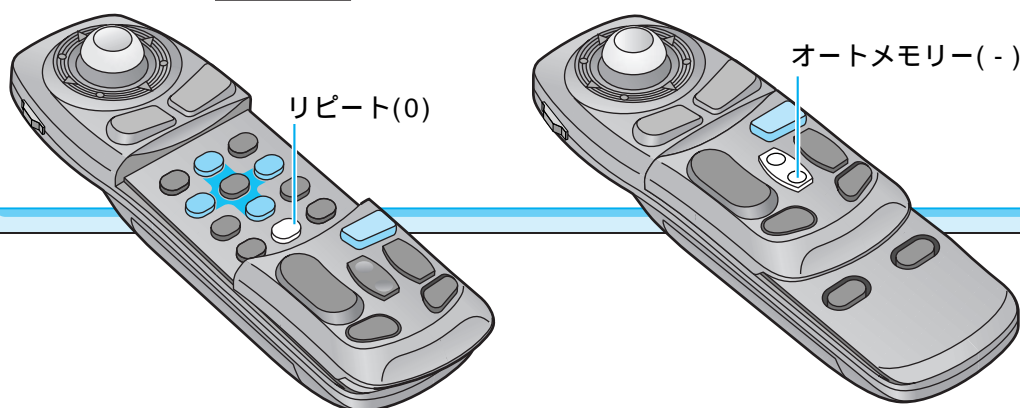


を押す

スキャンを開始します。

CD MP3

ALL SCAN [Folder] SCAN



順不同に聞く

(ランダム)

CD MP3

RANDOM を選ぶ



- CD
- ALL RANDOM : 全曲を順不同に再生する。
- MP3
- [Folder] RANDOM : 再生中のフォルダ内の曲を順不同に再生する。

通常の再生に戻すには

RANDOM または REPEAT を選ぶ。

曲を探す

(スキャン)

各曲を約10秒ずつ再生し、一周すると、もとの曲の先頭に戻ります。

CD MP3

SCAN を選ぶ



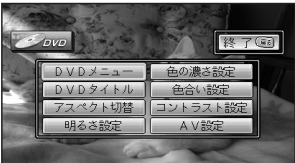
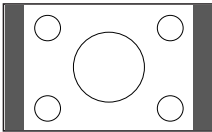
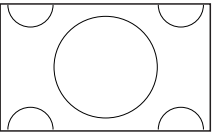
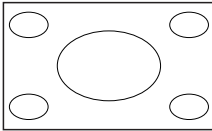
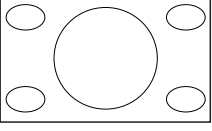




- CD
- ALL SCAN : 全曲をスキャンする。
- MP3
- [Folder] SCAN : 再生中のフォルダ内の曲をスキャンする。

通常の再生に戻すには

▶/III にタッチする。

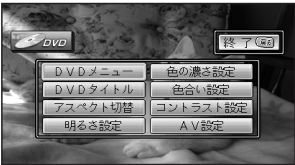




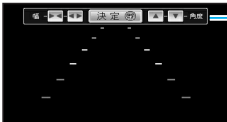






音声/映像の設定を変える

(太字は工場出荷時の設定です。)

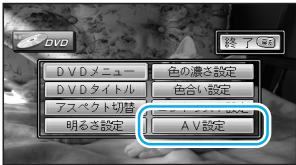

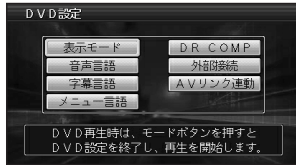
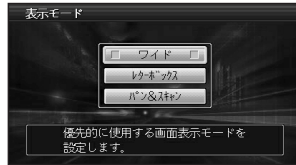
設定項目		内 容	操 作	
1		テレビ/DVDビデオ(ビデオCD)/ VTR/カメラ画面表示中に  を押す 約10秒間何も操作しないと、メニューは消去されます。	2	
3		お知らせ 音楽CD/MP3再生中 およびカメラ画面表示中は、 AV設定のみ設定できます。 (100ページ)		
DVDメニューを表示する (90ページ)	DVDメニューが表示されます。 DVDビデオ再生時のみ、設定できます。	DVDメニュー	DVDメニュー	DVDメニューを操作する。 (ディスクの取扱説明書をご覧ください。)
タイトルメニューを表示する (90ページ)	タイトルメニューが表示されます。 DVDビデオ再生時のみ、設定できます。	DVDタイトル	DVDタイトル	タイトルメニューを操作する。 (ディスクの取扱説明書をご覧ください。)
画面の比率を変える(アスペクト)	画面の表示を切り替えます。 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります。 ワイドでない通常(4:3)の映像をフル・ズーム・ジャストなどで画面いっぱいに拡大すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形したりします。制作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルでご覧ください。	アスペクト切替	「ノーマル」  通常の4:3(横:縦)の画面。 左右が黒くなります。 「ズーム」  ノーマル画面の比率のまま、左右に合わせて伸ばした画面。 上下が少しカットされます。 「フル」  全体を横方向に伸ばした画面。 どの位置でも、伸ばす比率は同じです。 「ジャスト」  横方向に伸ばした画面。 両端に近いほど、伸ばす比率が大きくなります。	
画面の明るさを調整する	「+」明るくなる 「-」暗くなる	明るさ設定	調整し、終了を選ぶ。 調整範囲 - 15 ~ ±0 ~ + 15	
色の濃さを調整する	「+」色が濃くなる 「-」色が薄くなる	色の濃さ設定	調整し、終了を選ぶ。 調整範囲 - 15 ~ ±0 ~ + 15	
色合いを調整する	「+」緑色が強くなる 「-」赤色が強くなる	色合い設定	調整し、終了を選ぶ。 調整範囲 - 15 ~ ±0 ~ + 15	
白と黒の差(コントラスト)を調整する	「+」白と黒の差がはっきりする 「-」白と黒の差が小さくなる	コントラスト設定	調整し、終了を選ぶ。 調整範囲 - 15 ~ ±0 ~ + 15	

音声/映像の設定を変える

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目	内 容	操 作		
1	<div></div> <p>テレビ/DVDビデオ(ビデオCD)/音楽CD/MP3/VTR/カメラ画面表示中に</p> <p>お知らせ</p> <p>メニュー画面 情報・設定 から、AV設定を選んで、AV設定画面が表示されます。</p> <p>約10秒間何も操作しないと、メニューは消去されます。</p>	2	3	4
AVリンクを設定する	<p>ナビゲーション以外の画面を表示中に交差点などに近づくと、交差点拡大図やハイウェイ分岐案内などの自動表示を行います。通過後、もとの画面に戻ります。</p> <div></div>	AV設定	AVリンク	「す る」 「しない」を選ぶ
カメラ入力を設定する ( 120ページ)	<p>車載器カメラを接続する/しないを設定する。 (CN-DV250RDの場合、「しない」に設定できません。)</p>		カメラ入力	「す る」(CN-DV250RD) 「しない」(CN-DV250D)を選ぶ
カメラスケール表示を設定する 市販の車載用カメラで、ギアをリバースに入れると電源がONになるように接続されている場合、以下の方法で設定してください。 ① カメラ入力「しない」に設定する。 ② ギアをリバースに入れ、カメラスケールを調整する。 ③ 調整後、カメラ入力を「する」に設定する。	<p>カメラ画面にカメラスケールを表示する/しないの設定や、カメラスケールの調整をする。</p> <div></div> <p>幅と角度を調整し、決定を選ぶ。</p>		カメラスケール	「表示する」 「表示しない」を選ぶ 「表示する」を選んだ場合は、カメラスケールの調整をする。 ( 左記)
ビデオ入力を設定する ( 120ページ)	<p>車載用ビデオなどを接続する/しないを設定する。</p>		ビデオ入力	「す る」 「しない」を選ぶ
DVDビデオに関する設定をする	<p>音声言語、字幕言語、メニュー言語など、DVD再生時の設定をする。</p>		DVD設定	各項目を設定する。( 102ページ)
FMラジオに送信する周波数を設定する ( 120ページ)	<p>本機の音声をFMラジオへ送信する/しないを設定する。</p>		FMトランスミッター	「す る」(周波数: 76.0~78.4 MHz) 「しない」を選ぶ
本機のスピーカーから出力される音声を設定する	<p>本機のスピーカーから、すべての音声を出力するか、ナビゲーションの音声のみを出力するかを設定する。 以下の場合、「ナビ音声専用」に設定してください。 FMトランスミッターを使用する場合 ( 120ページ) 音声出力コード (PRE OUT) を使用する場合 ( 取付説明書)</p>		本体スピーカー出力	「AV・ナビ音声」 「ナビ音声専用」を選ぶ
画面(バックライト)の明るさを調整する	<p>バックライトの明るさを、周囲の明るさに合わせて自動調整するか、一定の明るさにするかを設定する。</p>		ディマー	「オートモード」(自動調整) 「1」(暗い)~「4」(明るい)を選ぶ
TVモニターの自動開閉を設定する	<p>ACC ON/OFFに連動して、TVモニターを自動開閉する/しないを設定する。 エンジンをかけたとき、TVモニターが一度開閉してから立ち上がる場合があります。</p>		モニター自動開閉	「す る」 「しない」を選ぶ

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目	内 容	操 作		
<div>1</div> <div></div> <div>メニュー画面を表示させ、 AV設定 を選ぶ</div> <div>約10秒間何も操作しないと、メニューは消去されます。</div> <div><div>お知らせ</div><div>メニュー画面 情報・設定 から、AV設定 を選んでも、AV設定画面が表示されます。</div></div>		<div>2</div> <div></div>	<div>3</div> <div></div>	<div>4</div> <div></div>
DVDビデオの映像サイズを設定する	ワイドサイズのDVDビデオ再生時の映像サイズを設定する。	DVD設定 を選ぶ	表示モード を選ぶ	「ワイド」 「レターボックス」 「パン&スキャン」を選ぶ
音声言語を設定する (90ページ)	再生時、優先的に使用する音声言語を日本語/英語/中国語のいずれかに設定する。		音声言語 を選ぶ	「日本語」 「英 語」 「中国語」を選ぶ
字幕言語を設定する (90ページ)	再生時、優先的に使用する字幕言語を日本語/英語/中国語のいずれかに設定する。		字幕言語 を選ぶ	「日本語」 「英 語」 「中国語」を選ぶ
メニュー言語を設定する	再生時、優先的に使用するメニュー言語を日本語/英語のいずれかに設定する。		メニュー言語 を選ぶ	「日本語」 「英 語」を選ぶ
小音量で聞くとときにも臨場感を維持する (ダイナミックレンジコンプレッション) ノイズに埋もれてしまわない最小音と音割れしない最大音との音量差を圧縮する機能です。 小さい音声が大量の効果音などで消えてしまわないように設定できます。 (ドルビーデジタルソフト再生時のみ有効)	ダイナミックレンジの圧縮率を設定する。 MINIMUM : 最も圧縮した、一般のテレビ放送などに近いモード STANDARD : ソフトの制作者が小音量での視聴用として推奨するモード OFF : 圧縮しない、映画館そのままのモード		DR COMP を選ぶ	「MINIMUM」 「STANDARD」 「OFF」を選ぶ
音声出力 (PRE OUT) に接続する機器の有無を設定する (取付説明書)	音声出力コード (PRE OUT) を使用する (有り)/使用しない (無し) を設定する。 「有り」に設定すると、外部出力に適した音で出力されます。		外部接続 を選ぶ	「有 り」 「無 し」を選ぶ
AVリンクに連動し、ディスクを一時停止する/しないを設定する	AVリンク (100ページ) に連動して、拡大図表示中にDVDビデオの再生を一時停止する。 拡大図が消えると、続きを再生します。		AVリンク連動 を選ぶ	「連動する」 「連動しない」を選ぶ

日本語、英語、中国語 (音声言語/字幕言語のみ) 以外の言語が収録されている場合は、タッチキーで選んでください。(90ページ)

お知らせ

DVD再生中にDVD設定を行うと、再生は一時停止されます。

POWER



を押すと、DVD設定を終了し、再生を開始します。

SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

SDメモリーカードについて

データを記録するためのカードで、SDオーディオや動画ファイルの記録媒体として、よく用いられています。

本機では、マルチメディアカードやスマートメディアを使用することはできません。

お知らせ

SD覚えてルート機能を使用する場合は、SDメモリーカードに約120 MB以上の空き容量が必要です。

大切なデータを保護するために

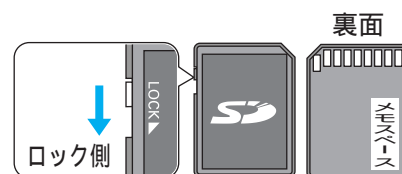
読み込み専用で使用するときは、書き込み禁止スイッチをロック側（LOCK）にすることをお奨めします。

通常使用するときは、書き込みができるようにロックを解除してください。

メモスペースに文字を書くときは、フェルトペン（油性）を使用してください。鉛筆やボールペンを使うと、カードに損傷を与えたり、データが破壊されたりすることがあります。

SDメモリーカード（推奨品）

容 量	品番 (Panasonic)
16 MB	RP-SD016B
32 MB	RP-SD032BL1A
64 MB	RP-SD064BL1A
128 MB	RP-SD128BL1A
256 MB	RP-SDH256L1A
512 MB	RP-SDH512L1A



本機では、SDメモリーカードを使って以下のことができます

登録ポイント・ルート設定メモリー・走行軌跡メモリーの保存

万一のときのために、これらのデータのバックアップをとっておくことができます。

地図画面の保存

本機の地図画面をSDメモリーカードに保存して、パソコンやPDA（ザウルスなど）で見ることができます。（ザウルス：シャープ株式会社製のパーソナルモバイルツール）

パソコンで作成したカスタムデータの保存

JPEG形式の画像データを、壁紙（オープニング画像、メニュー背景）として使うことができます。

SD覚えてルート

地図ディスクの中から必要な地域の地図を選んでSDメモリーカードに保存すると、地図ディスクがなくても、SDメモリーカード内の地図をもとにルート探索やルート案内、VICS情報表示などのナビゲーション機能が使えます。（114ページ）

SD覚えてルート中は、地図ディスク以外のディスク（DVDビデオ、音楽CDなど）の再生ができるので、ナビゲーションを使いながらDVDビデオや音楽CDなどを同時に楽しむことができます。

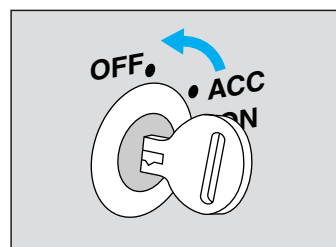
お知らせ

パソコンを使ってデータのやり取りをするには、パソコン、SDメモリーカードリーダーライター [PCカードアダプター (Panasonic) : BN-SDAAP3 / USBリーダーライター : BN-SDCAP3] が別途必要です。

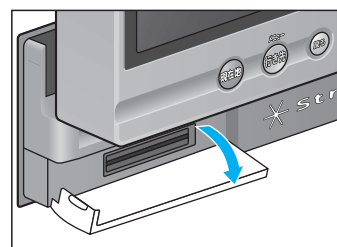
各機器との相性により、パソコンで初期化したSDメモリーカードが本機では正しく認識されない場合があります。そのときは、本機で初期化してください。（112ページ）

SDメモリーカードを 本機に入れる

1 車のACCをOFFにする （エンジンを切る）

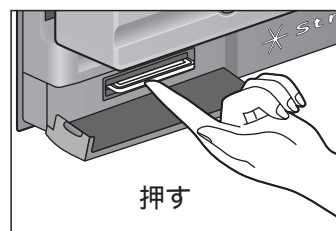


2 ふたを開ける



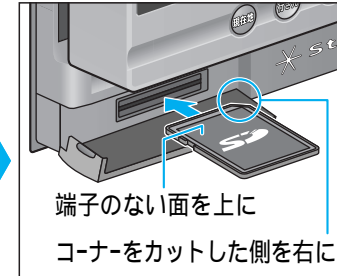
取り出すには

SDメモリーカードの中央部を押す
本機の電源がOFFの状態で行ってください。

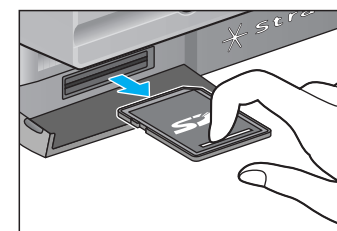


3 SDメモリーカードを奥まで挿入する

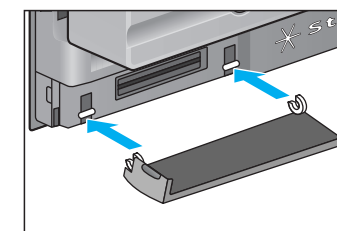
必ず、ふたを閉めてください。



取り出しにくいときは、SDメモリーカードのみぞにツメをかけて引き出してください。



ふたがはずれたときは
ふたの穴を本体の軸に合わせ、
はめ込む



お知らせ

長時間お使いになったあと、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

SDメモリーカードには寿命があります。

長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。

取り出したSDメモリーカードは、ケースに入れて保管してください。

SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

SDメモリーカードに登録ポイントを保存する

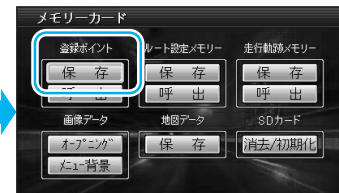
本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- ① メニュー画面「データ」から
「SDカード」を選ぶ



「メモリーカード画面」が表示されます。

- ② 「登録ポイント」の
「保存」を選ぶ

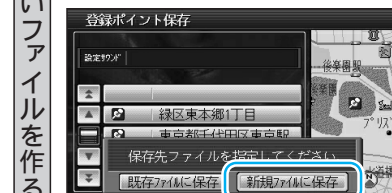


- ③ 1地点ずつ 全地点一括
のいずれかを選ぶ



1地点だけ保存するとき
「1地点ずつ」を選び、
地点を選ぶ。
すべての地点を一括して
保存するとき
「全地点一括」を選ぶ。

- ④ 新規ファイルに保存
を選ぶ



- ⑤ ファイル名を入力し、
「完了」を選ぶ



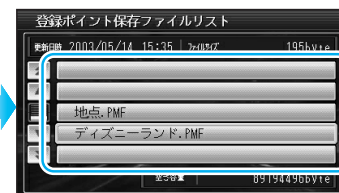
ファイルが保存されます。



- ④ 既存ファイルに保存
を選ぶ



- ⑤ リストから
地点ファイルを選ぶ



ファイルが保存されます。



お知らせ

ファイル名は、全角10文字
(半角20文字)まで。
登録ポイントのファイルには自動
的に拡張子(PMF)が付きます。
自宅やワンタッチ探索地点を
SDメモリーカードに保存して
も、普通の登録ポイントとして
保存されます。
(自宅、ワンタッチ探索地点と
して保存されません。)

メニュー画面「データ」から、
「登録ポイント」 「SDカードを利用」
を選んでも、登録ポイントの保
存/呼び出しができます。

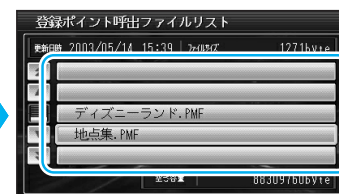
SDメモリーカードから登録ポイントを呼び出す

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

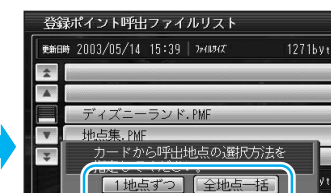
- ① メモリーカード画面から、
「登録ポイント」の
「呼出」を選ぶ



- ② リストから
地点ファイルを選ぶ



- ③ 1地点ずつ または 全地点一括 を選ぶ



ファイルの中の1地点だけを呼び出すとき
「1地点ずつ」を選び、呼び出す地点を選ぶ。
ファイルの中のすべての地点を呼び出すとき
「全地点一括」を選ぶ。

お知らせ

すでに登録されている登録ポイン
トをSDメモリーカードから呼び
出すと、同じ地点に登録ポイント
が複数あることになります。
不要な場合は消去してください。
(※50ページ)

呼び出す登録ポイントと本機の登
録ポイントの合計が200を超える
場合は呼び出せません。本機の登
録ポイントを必要に応じて消去し
てください。(※50ページ)

SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

SDメモリーカードに 走行軌跡メモリー を保存する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- メモリーカード画面 (106ページ) から、「走行軌跡メモリー」の「保存」を選ぶ



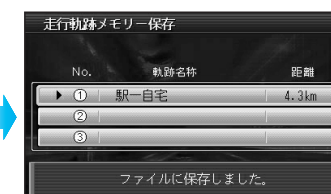
- 保存したい走行軌跡メモリーを選ぶ



- ファイル名を入力し、「完了」を選ぶ



ファイルが保存されます。



お知らせ

ファイル名は、全角10文字（半角20文字）まで。
走行軌跡メモリーのファイルには自動的に拡張子(RMF)が付きます。
メニュー画面「データ」から、「走行軌跡メモリー」SDカードを利用を選んで、ルート設定メモリーの保存/呼び出しができます。

SDメモリーカードから 走行軌跡メモリー を呼び出す

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- メモリーカード画面から、「走行軌跡メモリー」の「呼出」を選ぶ



- リストから走行軌跡メモリーのファイルを選ぶ



本機に登録されます。



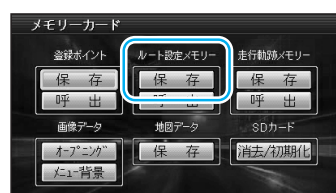
お知らせ

走行軌跡メモリーが本機に3件ある場合、SDメモリーカードから呼び出せません。
必要に応じて、本機から走行軌跡メモリーを消去してください。(54ページ)

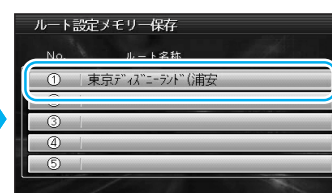
SDメモリーカードに ルート設定メモリー を保存する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- メモリーカード画面から、「ルート設定メモリー」の「保存」を選ぶ



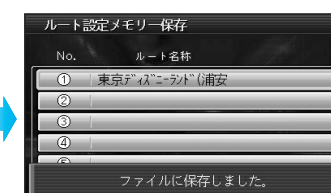
- 保存したいルート設定メモリーを選ぶ



- ファイル名を入力し、「完了」を選ぶ



ファイルが保存されます。



お知らせ

ファイル名は、全角10文字（半角20文字）まで。
ルート設定メモリーのファイルには自動的に拡張子(RMF)が付きます。
メニュー画面「データ」から、「ルート設定メモリー」SDカードを利用を選んで、ルート設定メモリーの保存/呼び出しができます。

SDメモリーカードから ルート設定メモリー を呼び出す

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

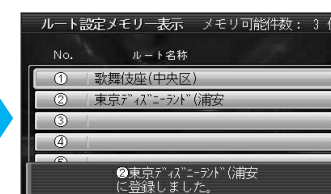
- メモリーカード画面から、「ルート設定メモリー」の「呼出」を選ぶ



- リストからルート設定メモリーのファイルを選ぶ



本機に登録されます。



お知らせ

ルート設定メモリーが本機に5件ある場合、SDメモリーカードから呼び出せません。
必要に応じて、本機からルート設定メモリーを消去してください。(56ページ)

SDメモリーカードを使う

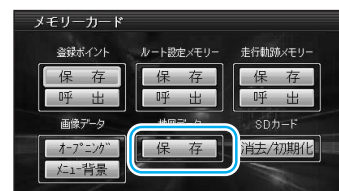
SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

地図画面を保存する

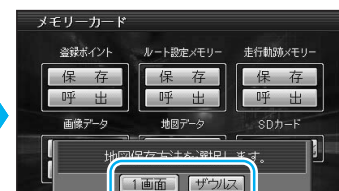
地図画面(408×240ドット)をJPEGファイルとしてSDメモリーカードに保存して、パソコンやPDA(ザウルスなど)で見ることができます。

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- 1 メモリーカード画面(106ページ)から、「地図データ」の「保存」を選ぶ



- 2 画像の種類を選ぶ



地図が表示されます。

- 1画面 : パソコンなどで見ることができます。
- ザウルス : ザウルスで見ることができます。

- 3 場所を選んで、「決定」を選ぶ

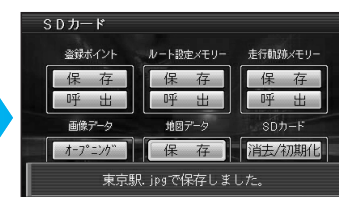


縮尺切替、地図スクロール、地図回転ができます。
1画面 : 1画面を選んだときは、地図の傾きも変えられます。

- 4 「確認」を選ぶ



- 5 ファイル名を入力し、「完了」を選ぶ



お知らせ

保存できる地図画面は、スタンダードマップとドライビングマップのみです。

10 m ~ 25 m縮尺のドライビングマップの建物の形は、一部保存できない場合があります。

地図上のルート表示、登録ポイント、自車マークも画像として保存されます。
1画面 : 1画面を選んだときは、VICSレベル3情報も画像として保存されます。

ファイル名には制限があります。

1画面 : 全角10文字(半角20文字)まで
ザウルス : 半角英数8文字まで

地図画面ファイルには自動的に拡張子「jpg」が付きます。

「ザウルス」を選んだ場合は、SDメモリーカードに「_ZAURUS」フォルダが自動的に作成され、その中に保存されます。

保存した地図をザウルスで見るときは、「フォトメモリー」で表示してください。(地図ビューアーで見ることができません。)

詳しくは、ザウルスの取扱説明書をご覧ください。

画像データを利用する

パソコンで作成した画像データを、オープニング画面やメニュー画面の背景として利用できます。

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- 準備
- 1 パソコンで画像データを作る
 - 2 SDメモリーカードに画像データを保存する
保存後、SDメモリーカードを本機に挿入してください。

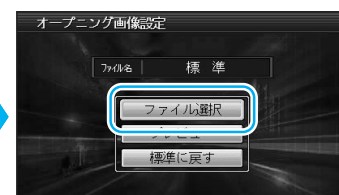
画像データは、以下の条件で作ってください。

- ・408×240ドットのみ(フォトタッチソフトなどで、サイズを調整してください。)
- ・50 kB以内
- ・JPEG形式(拡張子jpg)(形式オプションが選べる場合は「ベースライン」を選ぶ。)
- ・ファイル名255文字まで(全角の場合127文字まで)

- 1 メモリーカード画面から、「画像データ」の「オープニング/メニュー背景」を選ぶ



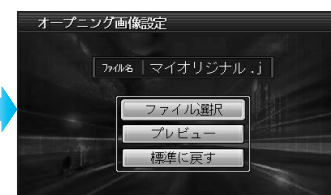
- 2 「ファイル選択」を選ぶ



- 3 ファイルを選ぶ



選んだ画像が、オープニング画面/メニュー背景に設定されます。



プレビュー : 表示される画像を確認できます。
標準に戻す : 購入時の画面に戻ります。

お知らせ

メニュー画面「情報・設定」から、ナビゲーション設定 システム設定
オープニング (メニュー背景) を選んでも設定できます。

設定を終了するには、
現在地を押してください。

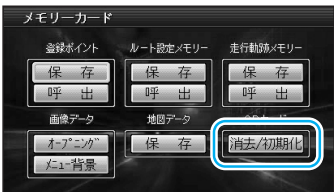
SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードのデータ消去・初期化ときに、本機の電源または車のACCをOFFにしないでください。
消去・初期化により消滅したデータは、もとに戻せません。十分確認したうえで行ってください。

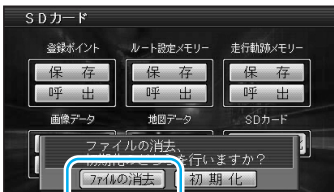
SDメモリーカード内のファイルを
消去する

本機にSDメモリーカードが
入っていることを確認して
ください。

- ① メモリーカード画面
(106ページ)から、
「SDカード」の
「消去/初期化」を選ぶ



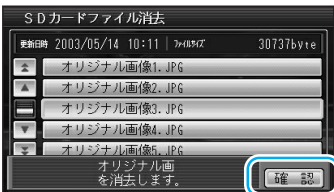
- ② 「ファイルの消去」を選ぶ



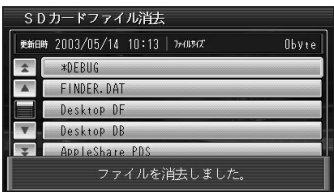
- ③ ファイルを選ぶ



- ④ 「確認」を選ぶ



ファイルが消去されます。

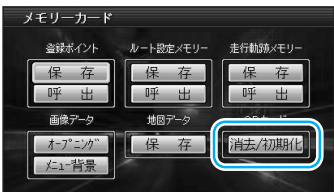


お知らせ

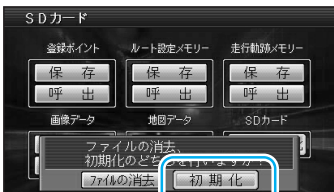
登録ポイントの保存ファイルを
消去すると、そのファイルの中
に保存されていた登録ポイント
はすべて消去されます。
登録ポイントごとには消去でき
ません。

SDメモリーカードを
初期化する

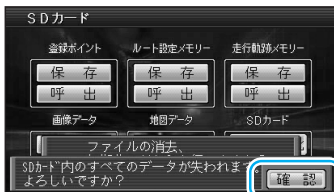
- ① メモリーカード画面から、
「SDカード」の
「消去/初期化」を選ぶ



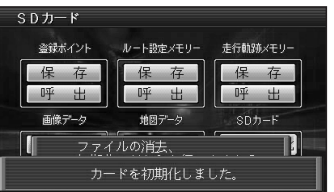
- ② 「初期化」を選ぶ



- ③ 「確認」を選ぶ



SDメモリーカードが初期化されます。



お知らせ

本機以外の機器(パソコンなど)で
SDメモリーカードを初期化した場
合、本機では使用できないことが
あります。
本機で初期化してから使用してく
ださい。
初期化すると、SDメモリーカード
内のデータはすべて消去されます。

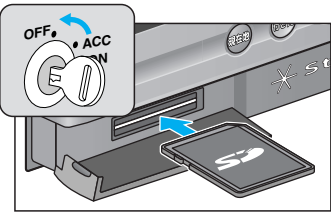
SD 覚えてルートを使う

ディスクの出し入れは、必ず停車中に行ってください。


ナビゲーションを使いながらディスク再生/テレビが楽しめます

1 準備する

1 ACC を OFF にして、SD メモリーカードを挿入する



2 ACC を ON にして、ルートを探索する




あらかじめルートを作ってから、SD 覚えてルートを起動してください。

お願い

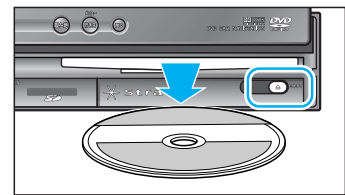
「SD 覚えてルート」の制限について：140 ページ」と「他の機器を接続して使う：120 ページ」をご覧ください。

2 SD 覚えてルートを開始する

1 SD メモリーカードに、地図を保存する(下記)



2 地図ディスクを取り出す



SD 覚えてルートが起動し、自動的に再探索を行い、ルート案内が始まります。

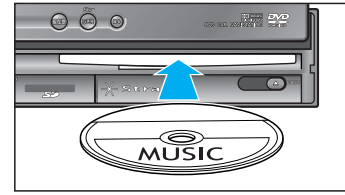
お願い

ルート案内が始まるまで、


- ・ディスクを本機に入れない
- ・ACC を OFF にしない
- ・走行しない

3 モードを切り替える

1 音楽 CD や DVD ビデオなどを挿入する



2 現在地 を押す




ディスクの音声を出力したまま、ナビ画面に切り替わります。


お知らせ

通常のナビゲーションに戻すには、CD などのディスクを取り出し、地図ディスクを挿入してください。


4 SD 覚えてルート中()に、音楽 CD、DVD ビデオ、テレビなどを操作する

1  を押し、画面を切り替えて、(例：CD 再生画面)

2 タッチパネルで操作し、(例：選曲する)

3  を押し、ナビ画面に切り替える。


リモコンの操作切り替えスイッチを「AV」側にすると、ナビ画面を表示させたまま、リモコンで操作できます。ナビゲーションを操作するときは、「NAVI」側に戻してください。




お知らせ

CD 再生画面表示中でも、ルート上の交差点などに近づく、自動的に交差点拡大図などが表示されます。(AV リンク：100 ページ)


本体スピーカー出力が「AV・ナビ音声」に設定されている場合、AV リンクによるナビゲーションの音声案内時に、CD などの音声が消音されます。



(ナビ画面)



(CD 再生画面)




(ナビ画面)

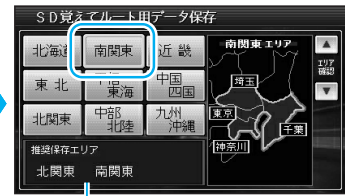
SD メモリーカードに地図を保存する

約 120MB 以上の空き容量の SD メモリーカードが必要です。



1 メニュー画面 **データ** から **SD 覚えてルート** を選ぶ



2 保存するエリアを選ぶ
例：南関東



3 **確認** を選ぶ




選んだエリアの地図が SD メモリーカードに保存されます。保存には、数分間(約 2 ~ 3 分)かかる場合があります。

お願い

データ保存中は、

- ・SD メモリーカードを取り出さない
- ・ディスクを取り出さない
- ・ACC を OFF にしない
- ・カメラ画面を表示しない

 を押し、保存を中止します。

SD 覚えてルートを使う
SD メモリーカード

SD 覚えてルートを使う

ディスクの出し入れは、必ず停車中に行ってください。

ルート案内できるエリアについて

ルート探索後、SD 覚えてルートを起動した場合、目的地の場所(エリア)によっては、

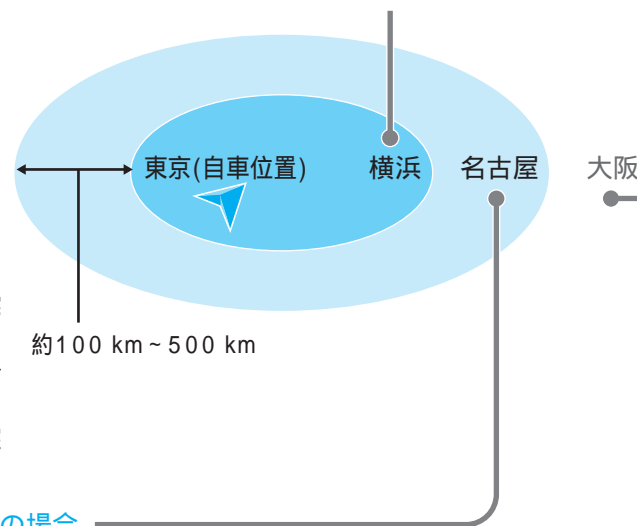
- ・ルート案内されます。
(目的地がエリア内の場合)
- ・最後までルート案内されません。
(目的地がエリア周辺の場合： ❶ 下記)
- ・まったくルート案内されません。
(目的地がエリア外の場合： ❷ 右記)

SD 覚えてルート中にルート探索する場合、登録ポイント、検索履歴、緯度経度、自宅を検索できます。

目的地が「エリア内/エリア周辺」の場合は、ルート探索/ルート案内されます。
目的地が「エリア外」の場合は、ルート探索/ルート案内されません。

概念図

目的地が「エリア内」の場合
目的地までルート案内されます。



目的地が「エリア周辺」の場合
(エリアの端から約100 km ~ 500 kmの範囲)
エリア内ではルート案内されますが、エリア周辺ではルート案内されません。
下記の方法でエリアを保存しておいてください。

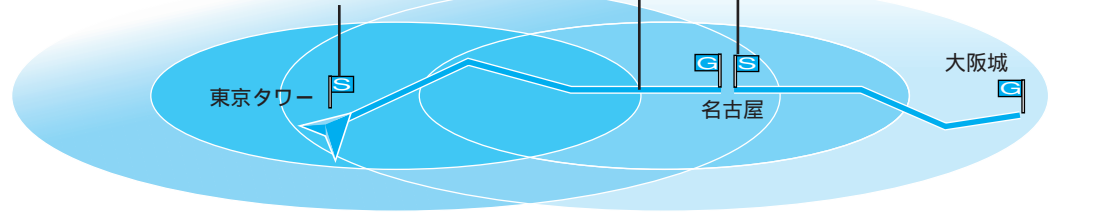
目的地がエリア外の場合

ルート探索およびルート案内できません。地図ディスクを挿入して通常のナビゲーションでルート探索およびルート案内するか、以下の方法で探索しなおしてください。

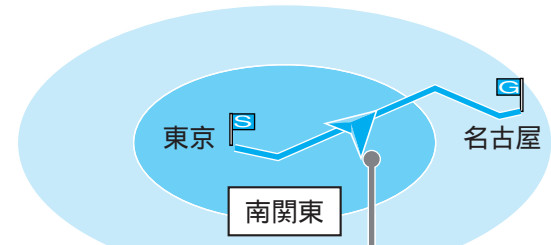
エリア内(またはエリア周辺)に目的地を設定する
SD 覚えてルートの機能は使えますが、当初の目的地までは案内されません。
エリアの更新とルート探索を繰り返してください。

例：東京タワーから大阪城(エリア外)まで案内させるには

- ① 大阪城をポイント登録する。
- ② 名古屋(エリア周辺)までのルートを探し、南関東エリアを保存し、SD 覚えてルートを起動する。
- ③ 甲信・東海エリアに更新する。
- ④ 手順①で登録したポイントから、大阪城(エリア周辺)までのルートを探る。



SD 覚えてルート中に
エリアから
出てしまうときは
(目的地がエリア周辺の場合)

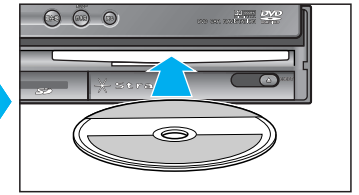


エリアの端に近づくとき、メッセージが表示されます。



まもなく、保存している地図エリアから外れます。
地図ディスクをご利用ください。

- ❶ 安全な場所に停車して、地図ディスクを挿入する



DVD ビデオなどが挿入されている場合は、取り出してください。

- ❷ メニュー画面「データ」、SD 覚えてルートから先のルートがある推奨保存エリアを選び、保存する

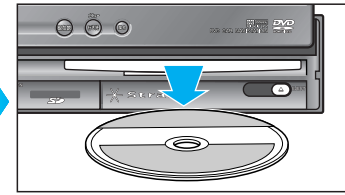


先のルートがある推奨保存エリア

- ❸ 地図ディスクを取り出す



SD メモリーカード内のエリアが更新されます。



SD 覚えてルートが起動します。
ルート案内を開始したら、DVD ビデオなどを挿入してください。

SD 覚えてルートを使う
SD メモリーカード

ナビゲーションを使いながら 2 台目のモニター で別の画面を 楽しむ

接続例

液晶カラーモニター：
TR-M70WS2

MD サウンドステーション：
CQ-MR5000D

準備

液晶カラーモニター：
「ビデオ入力 1」など本機を接
続したモードに切り替える。

MD サウンドステーション：
「AUX」など本機を接続した
モードに切り替える。

1 **POWER**
MODE を押して、画面を切り替える（例：DVD ビデオ）

本 機 DVD 画面に切り替わります。
2 台目のモニター DVD 画面に切り替わります。
(本機と同じ画面を表示)



押すごとに切り替わります。

ナビ画面 ディスク画面 1 テレビ画面 VTR 画面 2 カメラ画面 3

- 1 DVD ビデオ/ビデオ CD/音楽 CD/MP3
- 2 ビデオ入力が「する」に設定されている場合のみ(100 ページ)
- 3 カメラ入力が「する」に設定されている場合のみ(100 ページ)

お願い

本機と MD サウンドステーション(カーオーディオ)を音声出力
コード(PRE OUT)で接続している場合は、
音量調整は、カーオーディオ側で行ってください。
「本体スピーカー出力」を「ナビ音声専用」に設定してください。
(100 ページ)

2 **現在地** を押す

本 機 ナビ画面に切り替わります。
2 台目のモニター 引き続き、DVD 画面が表示
されます。



手順 1 で、音楽 CD/MP3/カメラ画面に切り替えたあと、
現在地 を押した場合、2 台目のモニターは、ナビ画面になります。
ただし、音楽 CD/MP3 の音声は、引き続き車載のスピーカー
などから聞こえます。



お知らせ

メニュー画面 **情報・設定** から、
リヤモニター を選んでも、2 台目
のモニターのモードが選べます。

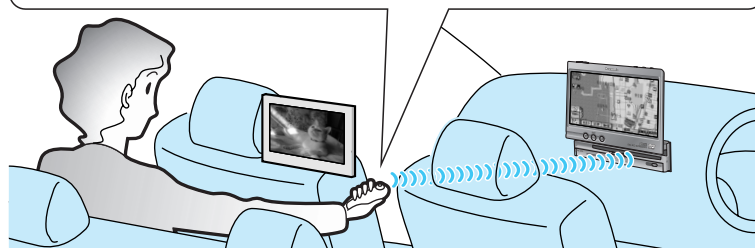
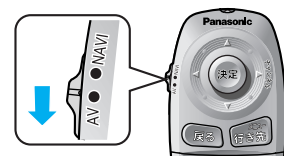
POWER
MODE を押すと、本機のモードが、
2 台目のモニターと同じモードに
切り替わります。(手順 1 の状態)

以後、**MODE** を押すごとに、本機の
モードは切り替わり、2 台目の
モニターも同じようにモードが
切り替わります。

後席者が音楽 CD、DVD ビデオ、テレビなどを操作するには、

- ① リモコンの操作切り替え
スイッチを「AV」側にして、
- ② 本機のリモコン受光部に
向かって操作してください。

操作切り替えスイッチを「NAVI」側にすると、本機がナビ画面のとき、
ナビゲーションを操作できます。



ナビ画面を表示させたまま、2 台目のモニターのモードを切り替えるには

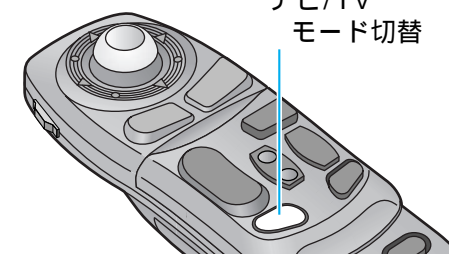
操作切り替えスイッチを「AV」側にして、

ナビ/TV を押す

押すごとに、2 台目のモニターのモードが
切り替わります。

ナビ画面 ディスク画面 テレビ画面 VTR 画面

ナビ/TV
モード切替



お知らせ

音楽 CD/MP3 再生時は、ナビ画面のまま、
音声のみが切り替わります。

操作切り替えスイッチを「NAVI」側にして、
ナビ/TV を押すと、本機のモードが、2 台目の
モニターと同じモードに切り替わります。
(手順 1 の状態)

以後、**ナビ/TV** を押すごとに、本機のモード
は切り替わり、2 台目のモニターも同
じようにモードが切り替わります。